



DI News

関田会 ときわ病院 薬剤科
2023年度 第3号

今回の内容は…

1. コロナウイルス感染症 治療薬について
2. 新規採用薬品紹介 ~アネメトロ~

??コロナウイルス感染症治療薬について知っていますか??

この度、3種類のコロナウイルス感染症治療薬が採用になりましたので、ご紹介します！
入院では以下の3種類全て処方可能、外来ではラゲブリオのみ処方可能となっています。
処方の際は、セットから入力いただき、併用禁忌薬や薬剤に関する情報については
電子カルテ上の薬局ランチャーからコロナ関係資料をご覧ください。

ベクルリー点滴静注用 100mg(レムデシビル)

軽症～重症 ***発症7日以内に投与***

入院患者累計使用回数:10件(2023.7.20時点)

1症例あたり:¥253368～696762

●60歳以上がガイドライン上重症化因子に該当



<基本的な用法用量>

初日: 1回2V (1日1回)

2日目以降: 1回1V (1日1回)×2日間

重度腎障害(eGFR30ml/min)での投与は推奨されていない

◎腎機能に応じて用量調節が必要
(詳細はセット処方参照)

◎内服薬に比べると値段が高い



パキロビットパック 300・600

軽症～中等症 I ***発症5日以内に投与***

入院患者累計使用回数:0件(2023.7.20時点)

1症例あたり:¥62693～99027

●60歳以上がガイドライン上重症化因子に該当



<基本的な用法用量>

1回3錠 (1日2回)×5日間…パック600を使用

中等度腎障害(eGFR30～59ml/min)は

1回2錠 (1日2回)×5日間…パック300を使用

重度腎障害(eGFR30ml/min)での投与は推奨されていない

◎同意書が必要

◎併用禁忌薬が多い

◎腎機能に応じて用量調節が必要



ラゲブリオカプセル 200mg



軽症～中等症 I ***発症5日以内に投与***

入院患者累計使用回数:33 件(2023.7.20 時点)

1症例あたり:¥94312

●61 歳以上がガイドライン上重症化因子に該当

<基本的な用法用量>
1回4カプセル (1日2回)×5 日間

- ◎腎機能による用量調節不要
- ◎妊婦には禁忌
- ◎カプセルが大きく飲みにくい
(脱カプセル不可)

日本で、現在発売中のコロナウイルス感染症治療薬比較

ベクルリー点滴静注用	軽症者の入院・死亡を 87%減少/肺炎患者の回復までの期間を5日短縮
パキロビッドパック	入院・死亡を 89%減少
ラゲブリオカプセル	入院・死亡を 30～50%減少
ゾコーバ錠	5 症状の回復までの期間を1日短縮

2.新規採用薬品紹介



アメーバもやっつけます!

●アネメトロ点滴静注用 500mg 1本 1256 円(薬価)

(効能・効果)

嫌気性菌感染症

(用法・用量)

1回 500mg(1V)を1日3回、20分以上かけて点滴静注。難治性又は、重症感染症には症状に応じて、1回 500mg(1V)を1日4回投与する。

生食不要 瓶のまま投与
エア針使用してください♪



<当院において使用が考えられる例>

◎クロストリジウム・ディフィシル(CD)感染症における、経口摂取不可能患者への治療
(経口摂取可能であれば、フラジール錠・バンコマイシン散を使用)

➔実際に、3病棟の CD 感染症疑い患者様に使用し著効しました!!!

◎腹膜炎、肺膿瘍、膿胸、胆嚢炎、肝膿瘍など、嫌気性菌が関わる症例

◎ペニシリンアレルギー患者等、タゾピペやスルバシリンが使用できない患者における嫌気性カバーに使用 (例:セフトリアキソン+アネメトロの併用)

ご意見・ご要望・ご質問等ありましたら、お気軽に薬局 PHS(631/632)までお電話ください*